

infomation from 生徒支援会

☆生徒支援会活動で話題に上がる事が多かった「メール配信」について、簡単にご紹介します。



▼「メール配信システム」とは？

緊急時の連絡の迅速性を確保するため、平成24年度に「メール配信」が導入されました。

平成28年度からは、電話連絡網が廃止され、この「メール配信」が正式な連絡網となりました。

Q：どんな情報が配信されるの？

A：例えば、台風や雪など天候による登下校の変更・臨時休校の情報、校内のイベント情報、校外学習の解散時刻などの変更情報、インフルエンザ等による学級閉鎖情報、支援会活動の連絡情報などです。原則として該当する学年にメール配信されます。



Q：毎年登録するの？

A：毎年登録が必要です。

クラス替えや卒業生削除のために、毎年度当初にシステム利用者自身による再登録が必要。

年度初め（平成30年4月）に配付される新規・再登録についてのプリントで手順をご確認ください。

再登録の際、旧学年・旧クラスで登録してしまう方が多いそうです。登録には学籍番号も必要ですから新年度の身分証明書を確認しながら入力しましょう。

※「メール配信」システムを便利に正しく利用できるよう新学期に学校より配布されるプリントをご確認ください。

！ご来校の際は、入校証の着用をお願いします！

中学、高校の入学時に各ご家庭に2枚ずつ、入校証を配付しています。

ご来校の際は必ずご着用ください。生徒の安全な学園生活のためにも、何卒、ご協力をお願い致します。



編集後記

「コミュニケーション委員ってなに??？」

何をするのも分からないまま始まった「支援会レター」作り。

1年間、頑張った幹事の方々の感想をまとめました。

仕事もしているし、何をするのも分からないコミュニケーション委員。“私にできるのかしら”という不安な気持ちでいっぱいでした。しかし始めてみると、学校の教育活動や支援会活動の趣旨をより深く知ったり、普段なら保護者が参観できない行事や、近くで見る事のできない子供達の活動を、取材を通してより近くで見る事ができ、たくさんの生徒の皆さんと触れ合うこともできて、新鮮で貴重な経験をさせて頂けたと感じております。

また、記事を書いたり、レターとして仕上げるまでの工程は慣れないパソコン作業で大変でしたが、これがいいチャンスだと思い立ちパソコンができる幹事さんに教えて頂く事により、お手紙や年賀状を一人で作れるようになった事は大きな糧になりました。

支援会活動、やってみると意外に楽しいですよ！ コミュニケーション委員会 委員長 坂井 千鶴



